

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年11月30日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年11月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【地下水バイパス排水監視用Webカメラの監視不具合について】 免震重要棟集中監視室で当直員が監視中、地下水バイパス排水監視用Webカメラ1台が、表示されないことを確認。 排水監視は、別パラメータで監視可能であるため、影響なし。 今後、原因を調査し、関係箇所と対応方法を検討予定。	GⅢ	11月24日
2	【地下水バイパス一時貯留タンク監視用Webカメラの監視不具合について】 免震重要棟集中監視室で当直員が監視中、地下水バイパス一時貯留タンク監視用Webカメラ2台が、表示されないことを確認。 当該機以外(一時貯留タンク)は健全であるため影響なし。 今後、原因を調査し、関係箇所と対応方法を検討予定。	GⅢ	11月24日
3	【第二セシウム吸着装置のファインフィルタ(A)オートベント弁の動作不良による水の漏えいについて】 当直員が、第二セシウム吸着装置起動時に、ファインフィルタ(A)オートベント弁の動作不良により指3本分の水が漏えいしていることを確認。 ファインフィルタ(A)オートベント弁の上流側の弁を全閉することで水の漏えいが停止し運転可能なため、浄化処理に影響なし。 今後、当該弁を交換予定。	GⅢ	11月25日
4	【G3東雨水移送配管内部からの異物発見について】 当社社員が、当該雨水移送ラインの試運転を実施したところ、雨水移送はできたものの、移送配管内部から異音を確認。 当該移送配管を切断し、内部を確認したところ、ラチェットレンチの混入を確認。 今後、原因調査の上、再発防止対策を検討。	GⅢ	11月26日